

# 心やすらぐ水辺で

水は大地を育み、人々の暮らしに潤いと豊かさをもたらす貴重な地域資源です。

心地よい潮風をうけながら健康づくりのウォーキングができ、誰もが快適に集う憩いの場の整備がすすめられています。

The water has always been one of the most crucial regional resources, which nurtures the life of the planet and sustains our affluent, healthy living. Walk roads and recreation areas are being built near water, where people can enjoy their exercise and community activities.



平成八年、小松島市和田島町の坂野  
今津海岸、延長六、二七〇メートルに、  
沖一五〇メートル、横二二〇メートルの  
新しいT字型突堤が誕生しました。こ  
の事業は、建設省（現国土交通省）が平  
成四年度から全国八カ所で進めている  
「なぎさリフレッシュ事業」の一つで、堤防  
や消波ブロックで海辺と住民が隔てら  
れている海岸線を見直し、人工の砂を  
投入するなどして快適ななぎさを生  
み出そうというものです。

この事業が、全国に先駆けて小松島市  
で行われた背景には、地元の漁協をはじ  
め、小学校・中学校・公民館地域住民らが  
一体となって行った海岸美化活動や「岬  
フェスティバル」の開催などがありました。  
また、平成五年より瀬戸内・海的路ネッ  
トワーク推進協議会の主要事業としてリ  
フレッシュ瀬戸内が始まったことに伴い、金  
磯横須海岸においても環境美化活動に  
加え、あさりの放流、漂着ごみ調査等環境  
意識の啓発に取り組んでいます。

さらに、徳島小松島港本港地区に  
おいては港湾環境整備事業として  
「みなとオアシス交流広場」が整備さ  
れ、「しおかぜ公園」に抜ける新たな  
にぎわいスペースの整備も進められて  
います。

